

世界初！詐欺師が書いた
～現代社会を生き抜くための"チエ42カ条"～

世界初！

Sample 版

詐欺師が書いた

**現代社会を
生き抜くための**

“チエ42カ条”

世界初！詐欺師が書いた

～現代社会を生き抜くための“チエ42カ条”

～ 目次（全154ページ）～

現代社会を生き抜くための“チエ1カ条”	盗聴・盗撮（選挙編）	10
現代社会を生き抜くための“チエ2カ条”	オートロック神話	12
現代社会を生き抜くための“チエ3カ条”	オレオレ詐欺	14
現代社会を生き抜くための“チエ4カ条”	ヤミ金の手口	16
現代社会を生き抜くための“チエ5カ条”	ストーカー1	18
現代社会を生き抜くための“チエ6カ条”	複雑に絡み合う犯罪	20
現代社会を生き抜くための“チエ7カ条”	警察の裏金	23
現代社会を生き抜くための“チエ8カ条”	現場警察官の苦悩	26
★現代社会を生き抜くための“チエ9カ条”	小さな記事に潜む巨悪	28

現代社会を生き抜くための“チエ10カ条” **守秘義務と秘匿権** 33

現代社会を生き抜くための“チエ11カ条” **ニート&無業者** 35

現代社会を生き抜くための“チエ12カ条” **死刑廃止** 37

現代社会を生き抜くための“チエ13カ条” **交通事故死** 41

★現代社会を生き抜くための“チエ14カ条” **警察の不祥事** 44

現代社会を生き抜くための“チエ15カ条” **契約トラブル** 48

★現代社会を生き抜くための“チエ16カ条” **虐待** 51

現代社会を生き抜くための“チエ17カ条” **個人情報** 54

★現代社会を生き抜くための“チエ18カ条” **各種詐欺1** 57

★現代社会を生き抜くための“チエ19カ条” **犯罪心理** 61

★現代社会を生き抜くための“チエ20カ条” **各種詐欺2** 65

- 現代社会を生き抜くための“チエ21カ条” **車上狙い** 69
- 現代社会を生き抜くための“チエ22カ条” **犯罪意識** 71
- 現代社会を生き抜くための“チエ23カ条” **危機管理** 73
- 現代社会を生き抜くための“チエ24カ条” **ボランティア** 77
- 現代社会を生き抜くための“チエ25カ条” **各種詐欺3と予測** 81
- 現代社会を生き抜くための“チエ26カ条” **警察不祥事** 85
- 現代社会を生き抜くための“チエ27カ条” **ストーカー2** 89
- 現代社会を生き抜くための“チエ28カ条” **犯罪被害者** 93
- 現代社会を生き抜くための“チエ29カ条” **危険な自転車** 97
- 現代社会を生き抜くための“チエ30カ条” **税金の無駄遣い** 99
- 現代社会を生き抜くための“チエ31カ条” **プロフェッショナル** 103
- 現代社会を生き抜くための“チエ32カ条” **ヤミ金と大手金融** 108

現代社会を生き抜くための“チエ33カ条”	ヤミ金との対決	111
★現代社会を生き抜くための“チエ34カ条”	北海道タラバ	115
現代社会を生き抜くための“チエ35カ条”	マニュアル優先	118
現代社会を生き抜くための“チエ36カ条”	内部告発	121
現代社会を生き抜くための“チエ37カ条”	自己責任	124
現代社会を生き抜くための“チエ38カ条”	公務員優遇	127
現代社会を生き抜くための“チエ39カ条”	教える側の校則	129
現代社会を生き抜くための“チエ40カ条”	精神年齢	132
現代社会を生き抜くための“チエ41カ条”	性犯罪	134
現代社会を生き抜くための“チエ42カ条”	運転マナー	138

★は、実際に、彼自身が関わったことか、携わった事例を表しています。

～は じ め に～

私は、3月14日に、彼を、退職させました。

彼とは、「チエ42カ条」（メルマガ原稿）を書いた詐欺師、その人です。

彼と知り合ったのは、15年以上も前のことです。

しかし・・・

長さだけでは測れないのが、「絆」というものです。

「絆」とは・・・

お互いに、思いやることによって、離れがたくなるつながりです。

彼の場合は、全くの逆でした。

長く付き合えば付き合うほど、時間を多く過ごせば過ごすほど、

「離れたい」という感情が、どんどん高まって行きました。

真実や絆は、徐々に分かっていったり、深まったりします。

ところが・・・

「ウソ」で塗り固められたことは、それを守るために、更なる「ウソ」をつかねばならず、どんどんと、エスカレートして行きます。

それによって、つじつまが合わず、ほころびを見せてくるのです。

「ウソ」で人生を構成している人々は、どこかで、反省したり、やり直したりしない限り、「ウソ」に頼って、生きていく以外に、方法は存在しません。

一番、始末に負えないのは、本人が「ウソ」を付いている自覚がないことです。

世界初！詐欺師が書いた
～現代社会を生き抜くための"チエ42カ条"～

この Sample 版(17ページ)では、印象深い下記2つのエピソードを取り上げました。

★現代社会を生き抜くための"チエ9カ条" 小さな記事に潜む巨悪

★現代社会を生き抜くための"チエ18カ条" 各種詐欺1

どうぞエキスだけでも、お楽しみ下さい！



企画・製作 住みやすい世の中を作る研究会
<http://www.unlimit517.co.jp/greyzone.htm>

2006年6月1日
(有)アンリミット代表取締役
田畑 拓也

現代社会を生き抜くための“チエ9カ条”

小さな記事に潜む巨悪

【地域事情とベタ記事の陰に警察の怠慢！？】

北海道では、北海道新聞（道新）が地区によっては8割、全道平均でも7割近い人が購読している。

そのため、他紙購読者は極端に少ないが、ある日、小さな記事で「結婚詐欺師捕まる！」とベタな内容で道新以外の1紙だけが取り上げていた。

実はその事件解決に私が深く関与していたためという訳ではないがその内容からして、決して、小さく扱われるべき事件ではないと確信していた。

実際、自分が警察に対応した経緯もあり、また、その言動や態度から怠慢も疑われるところが感じられたので、そのままにはしておけないと考え、知り合いの地元TV局記者と被害者女性の協力を得て、特集で放送したところ、視聴率も一般事件としては『歴代1位』となる程の大反響であった。

【事件の概要】

知人からの紹介で、両親と共に女性A(24)が来所。「スナックで知り合った男性と結婚を前提に付き合っていたが、何かと金銭を要求し、両親に内緒でブランド品を質入したり、サラ金等でキャッシングさせられていた」その男は「期限を決め、返済します」と言っていたが何かと理由を付け、引き延ばし、その後、姿も消した。

娘を按じる両親は「自動車も娘名義で乗り回している。事故を起こされたら困るのでなるべく早く『車両の確保』と『金』を取り戻したい」との話で依頼を受けた。

一方、犯人XはAに対し、「結婚しているが、別居状態で離婚するので離婚後、結婚して欲しい」と度々、女性Aに甘言し、言葉巧みに金を出させていた。

【Xの経歴】

- ☆ 会社の経営者で一等地にマンションを持っているが内乱があり、押さえられている。
- ☆ 妻は金遣いが荒く、妹の学費まで使い込み、我慢が出来ない。
- ☆ 法政大学卒で、親も資産家で知り合いの社長も多く、就職の紹介もたやすい。

↓ 実は全てうそであった・・・実際は

- ★ 中卒であり、仕事もいい加減で転職が多い。父親は元暴力団員。親からも勘当状態。
- ★ 義妹の学費や子供のミルク代も自分自身が持ち出し、家庭には年間にわずか1万円しか入れていなかった。
- ★ 義母もダメし、500万円を借金させ、破産に追い込んでいる。

【民間交渉人Hの動き】

1. 依頼時、別居中との妻の住所が判明していたので、2日間張り込み、本人の出入りを確認するが全くその気配が無かった。
2. 妻に状況を話し、本人の居所を聴くが全く分からず。ただし、妻が言っていたX本人の会話からヒントを得る。
3. ヒントからXが乗っている車両と勤務先らしき所を発見。
4. 勤務先へ直接出向き、社長に協力を要請。同意を得て、本人確保。
5. Xは勤務先でも、使い込みが判明。また、ヤミ金業者からの借り入れがあり、勤務先に電話での取立てが来ている。

6. スナック、居酒屋等でも言葉巧みにダマシ、金銭を詐取していた。
7. 自動車会社をダマシ、車や修理代も不払い。
8. 知り合った男女に限らず、金銭やパソコンを詐取していた。
9. 1年半前くらいから、詐欺の容疑で警察から手配されている。
10. 被害額、被害者を確定させ、今後の対応を社長と考え中、目を話した隙に逃走。
11. 深夜、移動手段が無い為、捜索範囲を狭めながら、X本人が警察に出頭する事になった。

今回、依頼された件で担当刑事に事件を持ち込んだら・・・

【担当刑事の無関心】

担当刑事に逮捕原因の詐欺以外にも出頭するまでに、十数人だまし、被害総額も一千万円を超える旨、説明するが、私のような職業が日本には無く、また認知されていない事からうさん臭い目で見られ、被害者を警察に行かせ、届けさせようとしたが、うやむやにされ、余罪(?)として話を聴いただけで、結局は犯罪として受理してもらえなかった。

【その膨大な詐欺の数々】

1. 出会い系で知り合ったOLとラブホテル内で「俺の母が末期ガンで入院している。もう長くなく、余命数ヶ月で保険金が入る。

その時返すので金を貸してくれ！」と40数万円だます。更に数十万借りて、100万位になったが、40数万のみで立件。今回の逮捕、送検(これだけ!!)。

2. 婿養子に入り、義母に「子供も出来たし、一戸建てを買おうと思っているが、頭金が必要なので500万円都合して欲しい」と相談。

金融公庫職員と偽り、声色を変え、義母に電話で「受付は済んでいます。いつ入金出来ますか？」と話し信じさせ、勤め先より借り入れさせて、着服(他にも借りさせ、破産に追い込む)。

3. スナックで知り合った女性Aが職を探している事から「〇△×会社なら父の知り合いが社長なので紹介してあげるよ」と声を掛け、信じ込ませ、サラ金、クレジットカードから300万強借りさせ、着服。

更にAの持つブランド品を質入れし、現金化、着服。Aの両親に会い「結婚を前提としています。宜しくお願いします」と入り込み、就職先の人事部長に謝礼として、

「ビール券等持参したい。東京までの飛行機代、Aの制服代の支払分も含め、金が必要」と数十万円出させる。Aを旅行に連れて行き、温泉地等へ行き、その気にさせる(費用はAが渡した中からだが、Xが出したと思わせるほどその気にさせていた)。

4. 居酒屋、スナック、数件でも経営する女性をうまい話しでだまし、数十万円出させる。
5. 「パソコン修理してあげます」と数十万の現金とパソコン持ち出し、転売し着服。
6. 自動車会社で車両修理費、中古車両を言葉巧みにだまし、未払い。
7. 勤務先の活動費、販促品(金券)を着服及び盗む・・・etc。

* 挙げるとまだまだあるが、顔も平凡、着ている物もダサク汚いのに全員だまされていた。

【Hと警察のやり取り】

H「なぜ、事件として受け付けないのか？」

警察「詐欺事件の立件には時間が掛かり、今回の送検には間に合わない」

H「間に合わなくても検挙出来るのでは？」

警察「選挙で人員が足りなく、証拠集め出来ない」

H「被害者もいるし、証拠もあるが・・・」

警察「あんたに言われる筋合いは無い！（逆切れ）」

「とにかく、選挙違反取締りで無理」

* 結局、被害者は泣き寝入りになってしまった。

【Hの怒りと憤り】

選挙違反も確かに違法で取り締まるのは判るが「被害者って誰？」おいしい思いをする人が悔しがらるだけで、今回の被害者の方が切実だと思う。

それより、犯罪から弱者を守るべき警察が、国政選挙の方だけに力を入れ、その他の犯罪を丸く収め様とした行為は許せるものではない。

桶川のストーカー事件や他にもあったが、警察に届けても動いてくれなかったという話が出る度に「改善致します。今後は市民を守り、理解して頂ける様に致します」と偉い人がマスコミを通じ、発表するが、全く変わらず、現場では以前と同じであり、警察という公務員職ではなく、

『“正義の味方”に戻って欲しい』

と共に、「私の様な職業を“第三者機関”として認めてもらいたい」ものであります。

現代社会を生き抜くための“チエ18カ条”

各種詐欺1

【本当にたくさんの種類アリ】

「オレオレ詐欺」「架空請求」「フィッシング詐欺」・・・

最近、どれも「オレオレ詐欺」として、一纏めにされていますが、元々『なりすまし詐欺』の手口の一つじゃないでしょうか？

銀行員、郵便局員、消防局員・・・等になりすまし、キャッシュカードや通帳、暗証番号等聞き出し、口座から引き出したり、消火器を売ったりする詐欺事件に息子、孫、債権管理会社、融資会社・・・と手口が増えている。

【紋切り型の対策では・・・】

対策として、警察、マスコミ、金融機関等は「無視する」「確認する」「生年月日を聞く」等々言っています。

もしこれが“オレオレ詐欺”ならどちらかというと場当たりの傾向があるのでこの程度でも防止は可能でしょう。

けれど、最近の架空請求などは、事前に名簿業者等から情報を入手し、生年月日、勤務先など簡単に答えるので信じてしまい被害に遭うケースが増えて来ています(前記の対策が逆にあだとなっています)。

この場合“無視”していると裁判所から通知が・・・。それすらも偽裁判所から送達されたものであると決め付け、もしくは「請求は架空なので…」と“無視”した所、本物の判決が出て、支払わざろう得なくなった実例もあります。

警察のホームページで「オレオレ詐欺対策」として、色々書かれていますが、それはほとんどが、高齢者に対してのものばかりです。

しかし、最近の詐欺被害は40～50代が圧倒的に多く「オレオレ」ではなく、警察官、医者、弁護士などの「なりすまし」ばかりで被害金額も高額になっています。

当然、対策などは違ってきますので「オレオレ…」「架空…」それぞれの対処法を考えるべきですし、犯人側にして見れば、現在の様な対策だと「手口を変えれば成功する」とニヤリとほくそ笑んでいるはずですよ。

【Hが実際に遭った“詐欺人”とのやり取り】

これは全て実話である。

あれは先週10月8日(金)、出勤前だった。

私の携帯に『債権管理組合』（以下詐欺人）を名乗る男から・・・

詐欺人「この度、貴方の債権が組合に移管されました」

H「何の話？」

詐欺人「え～、貴方の場合、出会い系のチャンネル05の使用料が・・・」

H(少々頭にきて)「出会い系？そんなの使った事無いぞ！」(声を荒げる)

詐欺人(至って冷静に淡々と)「ま～、落ち着いて、話を聞いて下さいよ」

H「フザケルな！」

詐欺人「(住所を言った後に)勤務先、実家も知っているんですよ」

H「じゃあ、勤務先、電話番号を言ってみろ！」

詐欺人「個人情報ですから・・・」[自分の情報を本人が聞いているのにネ]

H「とにかく、知らん！！」

詐欺人「訴訟の手続きをしますね」(電話を切る)

切られた後「しまった」と後悔！

相手が言っていた住所は、実は“会社の住所”(来てくれるといいのにな～(^^))

何を後悔したかと言うと会話を録音し、メルマガで報告すると共に手口の勉強素材にしたからなんです(出会い系は全く興味もなく、アクセスしたことなどありません)。

15時40分にこちらから電話を掛け直しました(相手はD社のプリペイド式)。

H「先程は突然の事で興奮したもので・・・」

詐欺人「裁判に回したよ。請求額が3～4倍になると思うよ」とのセリフ。

H「ところで何で電話を受けて、即、答えられるのですか？」

詐欺人「こちらはパソコン管理をしているので直ぐ判るのです」
(打ち込みもしないで、又、携帯宛なのに不自然)

H「もう一度、詳しく話を聞きたいのですが、リスト等を調べて再度電話くれますか？」

詐欺人「今の時間だと郵便局からの送金が間に合わない」
「後で電話しますね」

と言われ切るが、今日現在、電話はありません(15時40分からの分は録音済み)。

「Hの事を調べていたら、電話なんか出来ないよなあ～」とは相棒の科白

「いい度胸しているな！来てくれると楽しいのに・・・」とは私の弁

この時、思ったのだが相手の話を全部聞いてしまうと「もしかしたら・・・」とか「相手のペースにはまり、騙されてしまうのだろうか」と感じた。逆に強い口調で「フザケンな！知らんゾ」と言う大抵は捨てゼリフを残して、相手は電話を切る。

しかし、現実問題として、裁判所に書類を提出され、「少額債権訴訟」だと
わずか1回の陳述で判決が出てしまいます。だから、もし裁判所から通知が来たら、
じっくりと目を通し、**出廷して無実をほらすか、弁護士、司法書士等プロに相談する
のがベスト**だと思います。

★このサンプル版を読み、有料レポートに、興味を持った方は・・・

<http://www.unlimit517.co.jp/42sagishiwrite.htm>

最後に…

ここまで、読んでいただきまして、誠に、有り難う御座います。

私達の希望とは逆に、世の中はどんどん悪い状況に、向かっているようです。

「自分を守る」＝「自己責任」の時代になってしまいました。

そんな中で、私は、少しずつでも、『皆さんの守る術』を発信し続けます。

田畑 拓也

注 意

- この有料レポートの著作権は「(有)アンリミット」に属します。
- この有料レポートは、あなたが個人的に使用することだけを認めます。
- この有料レポートの全体、または、一部転載やコピーを、自分以外の他人に無料、有料にかかわらず、転送、配布、閲覧させることを、一切禁じます。

Version1.0



企画・製作 住みやすい世の中を作る研究会

<http://www.unlimit517.co.jp/greyzone.htm>

編集・著作

(有)アンリミット代表取締役

田畑 拓也

率直なご意見、ご感想は、どうぞこちらまで→ tabata@inego.com